

(生産局長賞) 就労継続支援A型事務所シグマファームとういん ～障がい者が生き生きと働ける農場を目指して～

GLOBALG.A.P.
(H31.1認証取得)

<基本情報>

所在地:三重県員弁郡東員町

代表:和田 隆大

構成員:25名

<経営概要>

経営面積:3.3ha

主要作物:三重なばな、たまねぎ、かんしょ等

認証品目:三重なばな



シグマファームとういん

<GAPの取組状況>

平成27年に農福連携により「健常者と障がい者が同じように暮らせるまち」づくりを目指している東員町にて、新規農業参入。

利用者の労働安全や人権保護をより高めるためにGAPの取組を始めた。

平成27年 東員町にて、新規農業参入

平成31年1月 GLOBALG.A.P.の認証を取得

GAPの取組を活用し、農福連携に取組む

<経営改善>

職員の労働安全や人権保護の高度化を目指したGAPの導入による、職員の意識向上。

- ① 指導員からの指導等を公開セミナー方式とし、県内における同様な障がい者支援施設でのGAP認証取得を支援・推進。
- ② 従業員に過度の負担をかけないように、勉強会やミーティングを重ね、「やり過ぎGAP」にならないように配慮して共通意識の形成。
- ③ 整理整頓及び作業の明確化の徹底により、不稼働ロス及び生産物のロスが減少。
- ⑤ 朝礼等のミーティングを密に行う事により、組織としてのまとまりが醸成。
- ④ GAP認証取得後、シグマファームとういんの指名買いが増えるなど、取引先が増加し、取引先からの要請を受け、なばな以外の品目でもGAP認証取得に取組中。



朝礼風景

<GAPの普及に向けた取組>

「GAP」と「農福連携」のブランディング化。

シグマファームとういんがモデルとなり、県内の福祉施設でのGAP認証取得が拡大。